

平成29年度全国農業システム化研究会 「スマート農業全国フォーラム」開催要領

1. 開催の主旨

我が国の農業・農村は、担い手等人材の確保、高齢化など多くの課題を抱えており、ロボット技術やICT等の先端技術を活用する「スマート農業」は、これらの課題を解決し、持続的で強い農業、効率的で安定的な生産を実現するための革新技術として期待が大きい。

このような中、全国各地で取り組みが進みつつある「スマート農業」について、関係者により、今後の普及推進を検討する場として全国フォーラムを開催する。

2. 主催

一般社団法人 全国農業改良普及支援協会

3. 後援

農研機構 農業技術革新工学研究センター

4. 協賛

くるみ会（農業機械メーカーグループ）

5. 開催日時

平成29年11月28日（火） 13:00～16:30 （雨天決行）

6. 開催場所

農研機構 農業技術革新工学研究センター

埼玉県さいたま市北区日進町1丁目40番地2

Tel 048-654-7000(代表)

※別添地図参照（車でのご来場はご遠慮ください）

7. 内容（予定）

受付 12:30～（散布実験棟 3階 大会議室）

(1) 検討フォーラム 13:00～15:00（散布実験棟 3階 大会議室）

開会あいさつ

講演① スマート農業の未来像

株式会社クボタ 取締役専務執行役員 研究開発本部長 飯田 聡 氏

講演② スマート農業の研究動向

農研機構 農業技術革新工学研究センター

高度作業支援システム研究領域長 兼 機構本部企画調整部研究管理役

八谷 満 氏

事例発表① オホーツク管内における畑作・野菜でのICT活用事例
北海道農政部生産振興局技術普及課 主任普及指導員 山岸 修一 氏

事例発表② 大規模水稲経営におけるK S A S活用事例
秋田県仙北地域振興局農林部農業振興普及課 技師 吉川 進太郎 氏

(2) 機械実演・展示見学 15:15～16:30 (精密実験圃場)

- ① 無人トラクタ
(アグリロボトラクタによる有人監視下での無人運転デモ)
- ② 自動操舵トラクタ
(トラクタガイダンスシステムによる自動操舵運転デモ)
- ③ 直進キープ田植機
(GPS搭載田植機による田植え作業デモ)
- ④ 農業用ドローン
(農業用ドローンによる薬剤散布デモ)
- ⑤ パワーアシストスーツ
(パワーアシストスーツによる運搬作業デモ)

8. 参集範囲・人数

都道府県農業改良普及指導員、研究・行政機関担当者、市町村・JA関係者、生産者、
農業資機材メーカー等 (定員180名)

【問い合わせ先】

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル内
一般社団法人全国農業改良普及支援協会 情報・調査部 草間・村上
電 話 03-5561-9563
FAX 03-5561-9569
メール sys.ken@jadea.jp